

福生市議会だより

No. 1 1 2

発行 福生市議会

平成8年4月25日

〒197 福生市本町 5 番地

0425(51)1511(代表)

平成 8 年
第 1 回定例会



盛大に行われたふっさ桜まつり（民踊パレード）

平成8年4月6日

予算222億2千万円
（**対前年度比
2.5%減**）

平成八年第一回定例会が、三月六日から二十八日までの二十三日間の会期で行われました。今回の定例会では、市長の施政方針演説に続き、八人の議員的一般質問が行われた後、「平成八年度一般会計予算」等の三十一案件のほか陳情十一件の審議が行われました。

本会議の経過

これに伴い陳情一件が
択されました。

なお、二十六議案と陳情六件が各委員会に付託されました。この中で、「平成八年度一般会計予算」は予算審査特別委員会を設置して付託されました。

れ、陳情は不採択とされました。この中で、「平成八年度福生市一般会計予算」等の六議案については、可決したいとの委員長の報告に対し、反対、賛成の討論が行われ、また、陳情書一件については不採択としていたとの委員長報告に対し、起立採決の結果、報告のとおり可決等されました。その後、当日提出された

政府は、平成八年度予算において、住宅金融専門会社（住専）の不良債権処理や住専という民間会社の破綻処理のために、総額六千八百五十億円の公的資金を導入しようとしている。これに対し広範の国民から、「なぜ国民の税金である多額の公的資金を導入して処理をしなければならないのか」という強い不満の声が上がっている現状である。

住宅金融専門会社の

不良債権問題に関する意見書

政府は、平成八年度予算において、住宅金融専門会社（住専）の不良債権処理や住専という民間会社の破綻処理のために、総額六千八百五十億円の公的資金を導入しようとしている。これに対し広範の国民から

「なぜ国民の税金である多額の公的資金を導入して処理をしなければならないのか」という強い不満の声が上がっている現状である。

国民の合意が得られる
では公的資金を導入し
すこと。
二 国民にできる限りの
報を開示し、事実関係
徹底解明を図ること。

あるいは指導監督の立場
あつた政府関係行政機関
行政責任の明確化が不可
能である。

四 指導監督の立場にあって
政府関係行政機関の責任
を明確にすること。

| | |
|-------|------------------|
| 8日 | 議案審議 |
| 12日 | 平成8年度二 会計予算審査 |
| 13日 | ～ |
| 14日 | 特別委員会 |
| 15日 | 道路交通問題 策特別委員会 |
| 建設委員会 | |

三 住専及び住専に関与した金融機関並びに借り手の経営責任と明確に二十

6月 会期の決定
市長の施政方 演説 一般質問

議員表彰

東京都市議会議長会では、議員として永年地方自治に功績のあった方々を表彰しています。平成7年度においては、次の方々が表彰されました。

（講座順）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 指 | 東 | 原 | 木 |
| 田 | 田 | 日 | 山 |
| 保 | 正 | 敏 | 子 |
| 雄 | 治 | 浩 | 洋 |

定例会の日程

可決された案件（要旨）

◆福生市都市公園条例の一部を改正する条例
牛一公園とフレンドシップパークを加える

図書館協議会を新たに設置

◆福生市老人福祉手当条例の一部を改正する条例
手当の額の引き上げ

◆福生市児童館条例
武藏野台児童館の新設と田園会館の児童厚生施設部分が児童館としての認可が得られることに伴う条例の制定

◆福生市心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例
手当の額の引き上げ

◆し尿処理に関する事務の委託について
し尿の最終処理業務を青梅市に委託する

◆平成七年度福生市一般会計補正予算（第五号）
歳入歳出予算に十一億四千六百五十五万五千円を追加し、総額を二百十九億二百四十四万九千円とする

◆西多摩衛生組合行政視察（2日まで）
三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会
青梅・羽村・福生地区都市下水路組合議会
西多摩衛生組合議会定例会

◆首都圏中央連絡道試走視察
平成8年第1回定例会（第1日目）

◆(第3日目)
（第2日目）

◆(第3日目)

◆(第4日目)

一般質問

(要旨)

市政のここが聞きたい

今定例会では、8人の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり市長にただしました。4月7面にその要旨を掲載しましたが、紙面の関係から一般質問項目のすべての掲載ができません。詳しくは、会議録を図書館でご覧ください。

① 昨年、沖縄での少女暴行事件を機に沖縄の基地縮小、本土への移転が強く出され、また沖縄県のアクションプランでは二〇一五年までに米軍基地全部の返還を出している。昨年末のある新聞によると非公式ながら自民党首脳が本土の自治体に移転を打診ということであるが、当市のお考え方と対応は。

② 冷戦構造、世界情勢が変わり、基地を巡る状況も変化したとはい、即全面返還とは言えないが、横田基地の極東放送地域や西住宅地域の一部返還などの可能性も含め市の総合計画、基本構想の見直し等の中で基地跡地利用をそろそろ考えていいと思うが、どうか。

③ 昨年十一月に燃料漏れの最終報告が出た後、市長自身の現場確認など対応が進んだが、その後の経過と措置等を報告願いたい。

④ ここ十年来減少傾向にあった正月三が日の飛行訓練が本年は非常に多かつたが、

質問 ① 昨年の沖縄での少女暴行事件を機に沖縄の基地縮小、本土への移転が強く出され、また沖縄県のアクションプランでは二〇一五年までに米軍基地全部の返還を出している。昨年末のある新聞によると非公式ながら自民党首脳が本土の自治体に移転を打診ということであるが、当市のお考え方と対応は。

② 冷戦構造、世界情勢が変わり、基地を巡る状況も変化したとはい、即全面返還とは言えないが、横田基地の極東放送地域や西住宅地域の一部返還などの可能性も含め市の総合計画、基本構想の見直し等の中で基地跡地利用をそろそろ考えていいと思うが、どうか。

③ 昨年十一月に燃料漏れの最終報告が出た後、市長自身の現場確認など対応が進んだが、その後の経過と措置等を報告願いたい。

④ ここ十年来減少傾向にあった正月三が日の飛行訓練が本年は非常に多かつたが、



▲在日米軍横田基地

その経過と今回の結果について伺いたい。

⑤ 中止要請等の抗議にもかかわらず、二日間、本年一月末から二月にかけ航空母艦インディペンデンスによる夜間飛行訓練（NLP）が行われたが、今回の結果についても同様に、過去の記録を添付し、特段の配慮方を要請の文書を出した。

⑥ 再びの中止要請にもかかわらず訓練が実施されたが、この間の当市上空での飛行回数は昼夜間を含め百六十五回、苦情は五件寄せられた。硫黄島効果という面では飛行日数、回数は減少しつつあり、無通告による飛行も見られず粘り強い抗議等の成果は多少なりともあらわれていると思う。今後とも飛行訓練の一切の中止要請をしていきたい。

市長 ① 基地の拡充強化は人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

質問 ① 昨年オーブンした市民待望の福祉センターは多くの市民が利用し、また見学者等も多いと聞くが、その事業内容と利用者見学者数は、また、当市の地域福祉計画、社会福祉協議会による活動計画もそれぞれ策定されていることも含め、福祉センターの今後の進め方は。

② 本年一月当市の高齢者（六十五歳以上）数は市民の一割以上となり、本格的な高齢化社会が到来しつつある中、市内に二つの特別養護老人ホームが完成するが、現在の施設入所希望者数と、二施設の状況は。

市長 ① 多くの高齢者の交流の場、生きがいの場として利用され、陶芸、七宝、ペン習字、将棋教室等の実施、ホームヘルパー養成講座、介護講座が持たれている。

今後は十八歳から六十五歳

の人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

質問 ① 昨年オーブンした市民待望の福祉センターは多くの市民が利用し、また見学者等も多いと聞くが、その事業内容と利用者見学者数は、また、当市の地域福祉計画、社会福祉協議会による活動計画もそれぞれ策定されていることも含め、福祉センターの今後の進め方は。

② 本年一月当市の高齢者（六十五歳以上）数は市民の一割以上となり、本格的な高齢化社会が到来しつつある中、市内に二つの特別養護老人ホームが完成するが、現在の施設入所希望者数と、二施設の状況は。

市長 ① 多くの高齢者の交流の場、生きがいの場として利用され、陶芸、七宝、ペン習字、将棋教室等の実施、ホームヘルパー養成講座、介護講座が持たれている。

今後は十八歳から六十五歳

の人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

○横田基地への影響は

その経過と今回の結果について伺いたい。

⑤ 中止要請等の抗議にもかかわらず、二日間、本年一月末から二月にかけ航空母艦インディペンデンスによる夜間飛行訓練（NLP）が行われたが、今回の結果についても同様に、過去の記録を添付し、特段の配慮方を要請の文書を出した。

⑥ 再びの中止要請にもかかわらず訓練が実施されたが、この間の当市上空での飛行回数は昼夜間を含め百六十五回、苦情は五件寄せられた。硫黄島効果という面では飛行日数、回数は減少しつつあり、無通告による飛行も見られず粘り強い抗議等の成果は多少なりともあらわれていると思う。今後とも飛行訓練の一切の中止要請をしていきたい。

市長 ① 基地の拡充強化は人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

質問 ① 昨年オーブンした市民待望の福祉センターは多くの市民が利用し、また見学者等も多いと聞くが、その事業内容と利用者見学者数は、また、当市の地域福祉計画、社会福祉協議会による活動計画もそれぞれ策定されていることも含め、福祉センターの今後の進め方は。

② 本年一月当市の高齢者（六十五歳以上）数は市民の一割以上となり、本格的な高齢化社会が到来しつつある中、市内に二つの特別養護老人ホームが完成するが、現在の施設入所希望者数と、二施設の状況は。

市長 ① 多くの高齢者の交流の場、生きがいの場として利用され、陶芸、七宝、ペン習字、将棋教室等の実施、ホームヘルパー養成講座、介護講座が持たれている。

今後は十八歳から六十五歳

の人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

○横田基地への影響は

その経過と今回の結果について伺いたい。

⑤ 中止要請等の抗議にもかかわらず、二日間、本年一月末から二月にかけ航空母艦インディペンデンスによる夜間飛行訓練（NLP）が行われたが、今回の結果についても同様に、過去の記録を添付し、特段の配慮方を要請の文書を出した。

⑥ 再びの中止要請にもかかわらず訓練が実施されたが、この間の当市上空での飛行回数は昼夜間を含め百六十五回、苦情は五件寄せられた。硫黄島効果という面では飛行日数、回数は減少しつつあり、無通告による飛行も見られず粘り強い抗議等の成果は多少なりともあらわれていると思う。今後とも飛行訓練の一切の中止要請をしていきたい。

市長 ① 基地の拡充強化は人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

○横田基地への影響は

その経過と今回の結果について伺いたい。

⑤ 中止要請等の抗議にもかかわらず、二日間、本年一月末から二月にかけ航空母艦インディペンデンスによる夜間飛行訓練（NLP）が行われたが、今回の結果についても同様に、過去の記録を添付し、特段の配慮方を要請の文書を出した。

⑥ 再びの中止要請にもかかわらず訓練が実施されたが、この間の当市上空での飛行回数は昼夜間を含め百六十五回、苦情は五件寄せられた。硫黄島効果という面では飛行日数、回数は減少しつつあり、無通告による飛行も見られず粘り強い抗議等の成果は多少なりともあらわれていると思う。今後とも飛行訓練の一切の中止要請をしていきたい。

市長 ① 基地の拡充強化は人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

○横田基地への影響は

その経過と今回の結果について伺いたい。

⑤ 中止要請等の抗議にもかかわらず、二日間、本年一月末から二月にかけ航空母艦インディペンデンスによる夜間飛行訓練（NLP）が行われたが、今回の結果についても同様に、過去の記録を添付し、特段の配慮方を要請の文書を出した。

⑥ 再びの中止要請にもかかわらず訓練が実施されたが、この間の当市上空での飛行回数は昼夜間を含め百六十五回、苦情は五件寄せられた。硫黄島効果という面では飛行日数、回数は減少しつつあり、無通告による飛行も見られず粘り強い抗議等の成果は多少なりともあらわれていると思う。今後とも飛行訓練の一切の中止要請をしていきたい。

市長 ① 基地の拡充強化は人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

○横田基地への影響は

その経過と今回の結果について伺いたい。

⑤ 中止要請等の抗議にもかかわらず、二日間、本年一月末から二月にかけ航空母艦インディペンデンスによる夜間飛行訓練（NLP）が行われたが、今回の結果についても同様に、過去の記録を添付し、特段の配慮方を要請の文書を出した。

⑥ 再びの中止要請にもかかわらず訓練が実施されたが、この間の当市上空での飛行回数は昼夜間を含め百六十五回、苦情は五件寄せられた。硫黄島効果という面では飛行日数、回数は減少しつつあり、無通告による飛行も見られず粘り強い抗議等の成果は多少なりともあらわれていると思う。今後とも飛行訓練の一切の中止要請をしていきたい。

市長 ① 基地の拡充強化は人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

○横田基地への影響は

その経過と今回の結果について伺いたい。

⑤ 中止要請等の抗議にもかかわらず、二日間、本年一月末から二月にかけ航空母艦インディペンデンスによる夜間飛行訓練（NLP）が行われたが、今回の結果についても同様に、過去の記録を添付し、特段の配慮方を要請の文書を出した。

⑥ 再びの中止要請にもかかわらず訓練が実施されたが、この間の当市上空での飛行回数は昼夜間を含め百六十五回、苦情は五件寄せられた。硫黄島効果という面では飛行日数、回数は減少しつつあり、無通告による飛行も見られず粘り強い抗議等の成果は多少なりともあらわれていると思う。今後とも飛行訓練の一切の中止要請をしていきたい。

市長 ① 基地の拡充強化は人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

○横田基地への影響は

その経過と今回の結果について伺いたい。

⑤ 中止要請等の抗議にもかかわらず、二日間、本年一月末から二月にかけ航空母艦インディペンデンスによる夜間飛行訓練（NLP）が行われたが、今回の結果についても同様に、過去の記録を添付し、特段の配慮方を要請の文書を出した。

⑥ 再びの中止要請にもかかわらず訓練が実施されたが、この間の当市上空での飛行回数は昼夜間を含め百六十五回、苦情は五件寄せられた。硫黄島効果という面では飛行日数、回数は減少しつつあり、無通告による飛行も見られず粘り強い抗議等の成果は多少なりともあらわれていると思う。今後とも飛行訓練の一切の中止要請をしていきたい。

市長 ① 基地の拡充強化は人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

○横田基地への影響は

その経過と今回の結果について伺いたい。

⑤ 中止要請等の抗議にもかかわらず、二日間、本年一月末から二月にかけ航空母艦インディペンデンスによる夜間飛行訓練（NLP）が行われたが、今回の結果についても同様に、過去の記録を添付し、特段の配慮方を要請の文書を出した。

⑥ 再びの中止要請にもかかわらず訓練が実施されたが、この間の当市上空での飛行回数は昼夜間を含め百六十五回、苦情は五件寄せられた。硫黄島効果という面では飛行日数、回数は減少しつつあり、無通告による飛行も見られず粘り強い抗議等の成果は多少なりともあらわれていると思う。今後とも飛行訓練の一切の中止要請をしていきたい。

市長 ① 基地の拡充強化は人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

○横田基地への影響は

その経過と今回の結果について伺いたい。

⑤ 中止要請等の抗議にもかかわらず、二日間、本年一月末から二月にかけ航空母艦インディペンデンスによる夜間飛行訓練（NLP）が行われたが、今回の結果についても同様に、過去の記録を添付し、特段の配慮方を要請の文書を出した。

⑥ 再びの中止要請にもかかわらず訓練が実施されたが、この間の当市上空での飛行回数は昼夜間を含め百六十五回、苦情は五件寄せられた。硫黄島効果という面では飛行日数、回数は減少しつつあり、無通告による飛行も見られず粘り強い抗議等の成果は多少なりともあらわれていると思う。今後とも飛行訓練の一切の中止要請をしていきたい。

市長 ① 基地の拡充強化は人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

○横田基地への影響は

その経過と今回の結果について伺いたい。

⑤ 中止要請等の抗議にもかかわらず、二日間、本年一月末から二月にかけ航空母艦インディペンデンスによる夜間飛行訓練（NLP）が行われたが、今回の結果についても同様に、過去の記録を添付し、特段の配慮方を要請の文書を出した。

⑥ 再びの中止要請にもかかわらず訓練が実施されたが、この間の当市上空での飛行回数は昼夜間を含め百六十五回、苦情は五件寄せられた。硫黄島効果という面では飛行日数、回数は減少しつつあり、無通告による飛行も見られず粘り強い抗議等の成果は多少なりともあらわれていると思う。今後とも飛行訓練の一切の中止要請をしていきたい。

市長 ① 基地の拡充強化は人口密集地にあることなどあらゆる角度から断固反対であり、昨年十二月末に同席し環境庁の見解と説明、その後基地司令官主催の環境

本格的な高齢者社会施策、施設の充実を

○横田基地への影響は

その経過と今回の結果について伺いたい。

⑤ 中止要請等の抗議にもかかわらず、二日間、本年一月末から二月にかけ航空母艦インディペンデンスによる夜間飛行訓練（NLP）が行われたが、今回の結果についても同様に、過去の記録を添付し、特段の配慮方を要請の文書を出した。

⑥

運動施設の充実を

質問 市民の健康づくりのために中央体育館、地域体育馆、市営福生野球場、競技場、テニスコート等多くの体育施設が設けられている。その中で河川敷を利用して設置されている多摩川中央公園グラウンド及び南公園グラウンドの施設は、今後も現状のままで市民に使用させていくのか。

また多摩川中央公園グラウンドと旧田園野球場の利用状況について伺いたい。

教育長 河川敷の管理は建

設省なのでいろいろ制約があり、思うような整備ができる苦慮しているのが実情であるが、利用しやすいように施設整備について努力していきたい。

多摩川中央公園グラウンドの使用状況は少年野球、大人のソフトボールの使用で、平成六年度で二十九件、七年度

は十一月まで三十件となっている。旧田園野球場の使用状況は平成四年度が百七十二件、五年度は十一月まで百九件である。

九件である。

▲整備が望まれる多摩川中央公園



地域福祉計画に基づくこれからの福祉センター事業は

質問 福祉センターがオープンして半年経過し、福祉施設は着々と進んでい

るようだが、

今後も福生

市の福祉施

策は地域福

祉計画に基

づき福祉セ

ンターを拠

点にして実

施されてい

くと思う。

これまで

の福祉の充

実に関する質問に対しても福祉センターができたらどういう

答弁が多くあつたが、この半

年間の福祉センターを利用し

ての福祉の現状と、今後の地

域福祉計画に基づく福祉セン

ター事業について伺いたい。

市長 来る二十一世紀には

甘んずることなく残りの道路

整備の一歩も早い完成を目指

したい。また本年度は多摩地

域都市計画道路基本計画の見

直しがあり、当市では四路線

が都施行分として位置づけら

れる予定であり、新奥多摩街

道の五日市線立体交差箇所、

蔵野台児童館の開設にあたり

そこへ移転されることなどだ

が、学校から遠くなるため交

通安全対策等で不安を覚える

ものであり、本来の学童保育

の意義からしていかがなものか。

② 武藏野台児童館と併設

して図書館も開設されるが、

この施設には駐車場がなく、

車社会と言われる現在、駐

車場は必要なものである。

近くには公園もあり、路上

駐車が事故のもとになつて

はいけないと考える。図書

館施設の充実のためにも駐

車場の確保は必要と思うがどうか。

市長 ① 地域のすべての

子供と保育に欠ける児童を対

象とした学童保育の二つが児

童館の担う役割で一体的位置

関係にあることにより、専門

的に指導できる大きなメリッ

トがあり、児童の健全育成と

いう共通の目的を持つ拠点

施設となることが重要である

◎について、今後どのように

な取り組みを進めるのか

○横田基地について

①新横田基地公害訴訟に

ついてどのように対応する

のか②離着陸訓練について

どのように対応してきたの

か③地位協定の見直し ◎

○横田基地について



▲定期的に開催された委員会ではこのたび答申提出のはこびとなった

学識経験者、市議会の代表による福生市行政改革推進委員会を設置した。行政改革推進委員会へは二十一世紀を目指すまちづくりにあたり、行政改革を推進するための指針をいただくべく財政運営に関する方策、行政運営に関する方策、管理運営に関する方策について諮問し、今日まで延べ十二回にわたる審議をいたしている。この間、財政運営に関しては、市の財政構造

ころである。委員会では各分野にわたる説明を受け福生市の行政改革が単なる事業費の削減や市民に負担を求めるという目先の事能や解決策ではなく、福生市の将来にわたる健全なまちづくりのためにいかにして現在課せられた課題の解決改善、新たな行政課題や将来的な行政課題に対応できかと力を蓄えていくかといつても視点のもとに真剣に討議さ

▶ 1月に提出された中学
れ、検討もまとめの段階
入り、今月末には答申を
ただけるものと考えている。
② 答申をいただいた
市の内部に組織している行
政改革推進本部で新たな行
政改革大綱を早急に策定し
行政改革の推進に向けて努
力してまいりたい。

行政改革について

して定め、現在、進行中の第三回の市営住宅建設の際には用途地域の見直しを図るなどして高齢者対応型の住宅を取り入れていきたい。また、市内にある都営・公団公社住宅の建て替えの際には高齢者対応型の住宅を取り入れていただきよう関係機関に要望していく。また高齢者住宅民間借上事業に着手し、そのための予算を今議会に提出させていただいている。

中学校給食実施に向けた の十分な準備説明会、 試行期間を

は違うという点、質や量など
の業者の選定、十分な事前調
査、生徒の意向のアンケート調
査、価格の内容などを十八

て家庭で作る弁当持参を基に業者調理配達販売方式などとようとするものである。実施にあたっては教育委員会が主

どの中学校

七封箇/七

質問 ①

りたいと答弁されている。そ
の後五市一町の市長、町長連
名で要請分なども出している
ようだが、今後どのような取

して定め、現在、進行中の第
二市営住宅内にも十一戸確保
している。今後も市営住宅建
設の際には用途地域の見直し
を図るなどして高齢者対応型
住宅を取り入れていきたい。
また、市内にある都営、公團、
公社住宅の建て替えの際には
高齢者対応型の住宅を取り入
れていただくよう関係機関に
要望していく。また高齢
者住宅民間借上事業に着手し、
そのための予算を今議会に提
案させていただいている。

教育長 昭和五十四年に権
利者六名の地主さんから学校
を建設するための用地として
御無理を申し上げ取得したも
ので、学校用地以外の使用は
困難である。

質問 ① 長い間の懸案で
あつた中学校給食について、
福生市中学校給食問題懇談会の
努力により一定の方向が示
され、早期の実現が望める状
況となってきたが、福生市中
学校給食審議会の答申とは大
きく方向を変えるもので、そ
の辺の整合の問題があると思
うがどうか。

② 立川市での中学校給食
の実施方法を巡り市と母親た
ちとの論争が起きているよう
だが、その対応として展示、
試食会を開いて仕出し弁当と

は違うという点、質や量など
の業者の選定、十分な事前調査、
生徒の意向のアンケート調査、
価格の内容などを十八
に調査し、当事者である生徒
や保護者に対しての実施にあ
げての話し合いがどの辺まで
されているのか気になるところ
であるが、周知についても
いたい。

③ 各校で試行を行い、結
果を見て変更、修正すべき問
題点を探り出し、よりよい方
法で実施することが大切だと
思うがどうか。

て家庭で作る弁当持参を基に業者調理配達販売方式と、ようとするものである。実施にあたっては教育委員会が主体となり、栄養管理、衛生管理の行き届いた業者を選定することとし、業者の選定、業者側の実施体制が整備された段階で実施してまいりたいと考えている。

どの中学校給食問題

りたいと答弁されている。その後五市一町の市長、町長連名で要請分なども出しているようだが、今後どのような取り組みを進めていくのか伺いたい。

市長 ① 四月に提訴する方針とのことで内容も不明であり、また原告予定者が広範囲にわたるとのことであり、関係市町とも調整しつつ、五市一町とも連携を取り合い、慎重に対応してまいりたいと考えている。

② 一月二十二日に国より一月三十一日、二月一日、二日の三日間と予備日としての三日間を含む六日間訓練を行うとの通告があり、通告と同時にその場で強く抗議する方針を立てた。

このような
中学校給食を
進めるのか

二ねからこの横田基地封篋は

質問 ① 二月十一に三百人が
加して新横
基地公訴團の結成總
が開かれ、
月に提訴す
方針を決め
一、夜九時
ら翌朝七時

りたいと答弁されている。その後五市一町の市長、町長連名で要請分なども出しているようだが、今後どのような取り組みを進めていくのか伺いたい。

▶ 1月に提出された中学校給食問題に関する報告書

福生市中学校給食問題 に関する報告書

(平成8年 1月18日)

福生市中学校給食問題懇談会

(2) 一月末から二月にかけての離着陸訓練に対する市の対応について伺いたい。

③ 十二月議会における私の一般質問の答弁で、市長は基本的には日米安全保障条約に基づく協定であり、見直しへについては国において大いに議論していただきたいが、現実にそぐわぬ部分もあり、九月定例会で日米地位協定の見直しを求める意見書が採択された経緯もあり、議会とも相談しながら慎重にかつ的確な対応を国に対しても求めています。

④ 国においては沖縄県の要求項目に対する対応を進めしており、改善へ向けて協議中のことだが、国において大いに議論していただきたいと念願している。横田基地においても現実にそぐわぬ部分もあることから、議会とも御相談申し上げながら慎重かつ的確に対応してまいりたいと考

夢添えて福生の進路たくす人
5月12日(日)は

市長選挙の投票口どう 忘れないで投票しましょっ

三常任委員会の審査から

今定例会では、常任委員会に「十五議案と陳情四件が付託され、また継続となつた陳情四件を合わせ、三月十五日、十八日、二十一日の二日間、建設厚生・総務の順で行われました。

ここでは、各委員会から報告された主な審議概要をまとめました。

建設委員会

建設委員会は、三月十五日に開き、付託された七件について審議いたしました。

◎平成8年度福生市下水道事業会計予算

横田基地の下水道料金について、八年度からいわゆる大口料金体系での徴収が認められ、本年度より約五千万円の増収が見込まれることとなつた。

委員会でのやりとりは、予算における大口件数は十七件で約四億四千三百万円、このうち基地分が約三億六千九百万円、八十三%を占めている。一般家庭の未水洗は五百八十七棟あり、今後も水洗化の協力をお願いしていく。福東地域の雨水排水事業は、計画で総延長の約二十三%が終わつたところであり、福生市区域までくるには、まだかなりの時間がかかると思う。市民会館横の五日市街道から一中西の踏切を渡りホタル通りを通じて三中裏に至る、いわゆる時間がかかると思われる。

南部雨水幹線も埋設してから二十年がたち全長約千百mを補修工事するとの説明がありました。採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

厚生委員会

厚生委員会は、三月十八日を開かれ、付託された件数は十九件で、条例関係十件、予

可決すべきものと決定しました。

総務委員会

総務委員会は三月二十一日に開きました。付託された件数は七件で主な審議内容を報告いたします。

◎福生市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部改正

審査中に、今年は特に降雨量が少なく、都では、利根川水系の貯水率が二十六%で、例年夏の水不足時期と同率の低い状況となっているので、現在五%節水を一般家庭において実施しているとの説明がありました。

採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

◎平成8年度福生市受託水道事業会計予算

審査中に、今年は特に降雨量が少なく、都では、利根川水系の貯水率が二十六%で、例年夏の水不足時期と同率の低い状況となっているので、現在五%節水を一般家庭において実施しているとの説明がありました。

採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

◎福生市都市公園条例の一部改正

この公園は「牛一公園」として新たに設置されたものであります。なお、これにより市内所、面積にして三十五・八ha（一人当たり五・七七ha）となります。人口一人あたりの国指針としては十gとなりました。

採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

◎福生市国民健康保険税条例の一部改正

税額の限度額と軽減額を改正するもので、委員からの質問に、限度額分は所得割、資産割の関係で約七百六十万円の見込み、軽減については、計算されていないとの説明がありました。

採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

◎平成7年度福生市一般会計補正予算（第五号）

改定の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定しました。

めているが、駅前通りの四ヶ所で買収できず約五億一千七百万円を減額することとなつた。

武蔵野台地区児童館等について、周辺住民との協議もあり延びたが、四月中には完成する。田園西地区の下水道事業負担金で約九百十一万円の減額は、旧堤防敷から田園通りの雨水管の接続が、都道と市道の管理替えに伴い建設省用地の使用許可が得られ、推進工法

した。

このようないくための組織で、委員からの質問に対し、理事者や図書館に関心がある市民に幅広く委員になつていただく、との説明があり全員一致で可決されました。

東京都は、慢性的な交通渋滞の解消に向け右折車レーン設置等の、交差点改良事業に重点的に取り組むた

きました。

三月十三日に委員会を開

きました。

東京都は、慢性的な交通

渋滞の解消に向け右折車レ

ーン設置等の、交差点改良

事業に重点的に取り組むた

きました。

このようないくための組織で、委員からの質問に対し、理事者や図書館に関心がある市民に幅広く委員になつていただく、との説明があり全員一致で可決されました。

東京都は、慢性的な交通

渋滞の解消に向け右折車レ

ーン設置等の、交差点改良

事業に重点的に取り組むた

きました。

このようないくための組織で、委員からの質問に対し、理事者や図書館に関心がある市民に幅広く委員になつていただく、との説明があり全員一致で可決されました。

東京都は、慢性的な交通

渋滞の解消に向け右折車レ

ーン設置等の、交差点改良

事業に重点的に取り組むた

きました。

このようないくための組織で、委員からの質問に対し、理事者や図書館に関心がある市民に幅広く委員になつていただ

けます。

このようないくための組織で、委員からの質問に対し、理事者や図書館に関心がある市民に幅広く委員になつていただ

けます。